

「八溝山地と那珂川に囲まれ恵まれた自然環境のもとで、かけがえのない地球環境に配慮した“アルミニウム合金鋳物熱処理製品”を作ることは、海外まで事業を展開している我々の義務であり、“経営の基本理念”である。」

との認識に立って、川和工業所の経営理念及び同環境保全基本方針、企業行動指針に基づき、環境保全活動を、技術的・経済的に可能な範囲で、次により推進する。

- (1) 環境への取組みを、経営の最重要課題の一つとして位置付け、事業活動、製品・サービスに関わる重要な環境側面に関する環境目的・環境目標の設定及び定期的な見直しを行い、環境マネジメントシステム、その環境パフォーマンスの継続的改善及び汚染の予防に、関係する全階層で取り組む。
- (2) 環境保全に関する法規則・公害防止協定などを遵守することを最低限の責務とする立場にたち、より厳しい自主基準を設け管理する。
- (3) 株式会社川和工業所は下記項目を重点的な取組みとし、環境負荷の軽減を図る。
  - a) 環境調和型製品の提供  
地球資源の有限性を認識し、その有効な利用及び活用を促進するため、製品重量軽減などの省資源化、金属などのリサイクル可能材への代替化などを推進した環境調和型製品を世の中に提供する。
  - b) 事業活動による環境負荷の低減 → 数値管理への移行
    - ① 規制化学物質排出量の削減 → 規制物質排出量限界値の把握
    - ② 省エネルギーによる CO<sup>2</sup> 排出量の削減 → CO<sup>2</sup> 排出量の把握
    - ③ 廃棄物総排出量の削減 → 実態把握
    - ④ 大気汚染、土壌汚染、水質汚濁の防止 → 汚染原因の想定、把握
    - ⑤ 特定規制科学物質を含んだ資材を使用しない → 規制物質の把握
  - c) 取引先の指導支援  
取引先などに対して、指導支援を行う。
  - d) 地域社会との強調連帯 → ゴミ処理ルールを守る、水質土壌汚染防止  
地域社会との強調連帯を図る。
- (4) 本方針は、全ての従業員に理解徹底されると共に、社内外の人々が入手できるよう開示する。

株式会社川和工業所

代表取締役 田代陽一郎